

平成21年5月28現在

研究種目：基盤研究 (B)  
研究期間：2006～2009  
課題番号：18330123  
研究課題名(和文) 岡山孤児院におけるネットワーク形成と自立支援に関する総合的研究

研究課題名(英文) A study of support network in the Okayama Orphanage

研究代表者

細井 勇 (HOSOI ISAMU)  
福岡県立大学・人間社会学部・教授  
研究者番号：70190204

研究分野：社会福祉  
科研費の分科・細目：社会学・社会福祉学  
キーワード：社会福祉、慈善事業、岡山孤児院

1. 研究計画の概要

石井十次によって創設された岡山孤児院は近代日本を代表する慈善事業である。本研究では、「石井十次と岡山孤児院に関する基礎的研究」(2001～2004年度)を土台として、岡山孤児院事業の支援者のネットワークや、入院児の自立支援、という観点を重視しながら、従来の研究を発展させ、より多角的で複合的な研究を総合的に展開することを目指す。

並行して、これまでの石井十次資料館(宮崎県児湯郡木城町)の所蔵資料を整理し、目録化を図る。

2. 研究の進捗状況

毎年、夏に1週間程度の石井十次資料館所蔵資料の整理・目録化作業を共同で実施し、同時に、現地にて石井十次研究会を開催し、連携研究者等、約15名が、参加し、研究成果を報告し合って現在に至っている。

本研究の主要な目的の1つは、石井十次資料館所蔵の書籍と写真について目録化することである。2006～2008年度の3年間の共同作業で、所蔵資料のカード化作業を終えることができた。2009年5月現在、書籍の部と写真の部の仮目録がほぼ完成している。(刊行は2009年8月予定)2009年の共同調査では、目録にしたがって所蔵資料の収納、レベル貼り等を予定している。

また、毎年、研究会を開催し、研究成果を『石井十次資料館研究紀要』等を通じて発表している。2008年の研究会の報告内容は以下の通りである。

菊池義昭「岡山孤児院の里預制と安定期の

運用内容」

池本美和子「慈善事業と公共性：慈善事業の組織化と地域組織化としての地方改良事業」

室田保夫「岡山孤児院の機関誌について」

安東邦昭「石井十次と朝鮮半島」

高松誠・三上邦彦「石井十次の信仰形成」

藤原正範「近代日本における不良の子どもに対する施設処遇の展2—「武田塾」の研究—」

なお、研究者代表の細井は、これまでの研究成果を纏め一冊の著作『石井十次と岡山孤児院—近代日本と慈善事業—』を近く刊行予定である(2009年7月刊行)。また、現在、最終的科研費報告書作成に向け準備を開始している。

3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している。

(理由)資料目録化に向けての共同作業は予定通り進展し、2009年度には刊行できる見通しである。

研究成果も着実に蓄積できている。

ただ、岡山孤児院日誌の判読作業、その『石井十次資料館研究紀要』への掲載は、やや停滞している。

4. 今後の研究の推進方策

2009年度が最終年となるので、科研費報告書の作成に向け準備を開始している。科研費報告書では、論文編と資料編を考えている。

このため2009年夏現地で開催する第4回石井十次研究会では、科研費報告書作成に向けた報告を各自が行うことになっている。

また、本研究の主要な目的である石井十次資料館所蔵資料の書籍の部と写真の部の目録については現在最終校正中であり、8月には刊行予定である。2009年夏の現地共同作業では、目録にしたがった所蔵資料へのラベル貼りと収納作業を予定している。

#### 5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計12件)

①細井勇「石井十次を支えた人々—高鍋の同行者達—」『石井十次資料館研究紀要』9号,3-20,2008,査読無

②室田保夫「近代日本の社会事業雑誌：岡山孤児院の機関誌『岡山孤児院新報』を中心に」『キリスト教社会問題研究』57号、1-37,2008,査読有

③細井勇「近世における公的救済と近代的慈善事業について—棄児養育米制度に注目して—」『キリスト教社会問題研究』55号、121-156,2006,査読有

④菊池義昭「『岡山孤児院新報』に見る「岡山孤児院十二則」の形成過程の展開」『石井十次資料館研究紀要』7号,4-37,2006,査読無

〔学会発表〕(計8件)

①細井勇「棄児養育米制度と慈善事業の関係について」第48回日本キリスト教社会福祉学会、2007,6,22、西南女学院大学

②細井勇「石井十次の思想形成について—石井十次日誌原本を通じて—」第54回日本社会福祉学会、2006,10,7、立教大学

〔図書〕(計4件)

①細井勇『石井十次と岡山孤児院—近代日本と慈善事業—』ミネルヴァ書房、2009年、531頁